

# 水土里レポート

投稿月日	令和7(2025)年7月10日(木曜日)
タイトル	田んぼの学校～狩込みどじょっこ会による種まき～
水土里レポーター名	水土里ネット那須野ヶ原 専務理事 星野恵美子

令和7年4月27日(日)、栃木県那須塩原市四区町において、令和7年度「田んぼの学校が開校しました」参加者親子、狩込みどじょっこ会の会員、西小学校の職員含め、総勢75名が参加し、今年も子供たちの元気な声が響き渡りました。

はじめに、種のまき方の指導やクイズが出題されました。一粒の種から何粒のお米が採れるか。子供達からは様々な回答が出ましたが、正解は約500粒です。正解した子は大喜びしていました。この種がたった6粒からお茶碗一杯分のごはんができるので大切に扱うよう指導いただき、種まきが始まりました。

育苗箱に土入れをして種をまくときには、均質になるよう子供たちは慎重に作業をしていました。

作業終了後は、手作りのおにぎりをお土産にいただき解散となりました。

水土里ネット那須野ヶ原では、今後も田植えや草取り、生きもの調査、稲刈り、脱穀、収穫祭、わら細工と活動を支援して参ります。



世界かんがい施設遺産

World Heritage Irrigation Structure in Japan

平成29年10月 栃木県内初!

～「那須疏水施設群」が登録～



「地域の財産」みんなで守ろう! かけがえのない 潤いの水

みどり  
水土里ネット 那須野ヶ原